

## 第2章 日高市の公共施設の状況



## 第2章 日高市の公共施設の状況

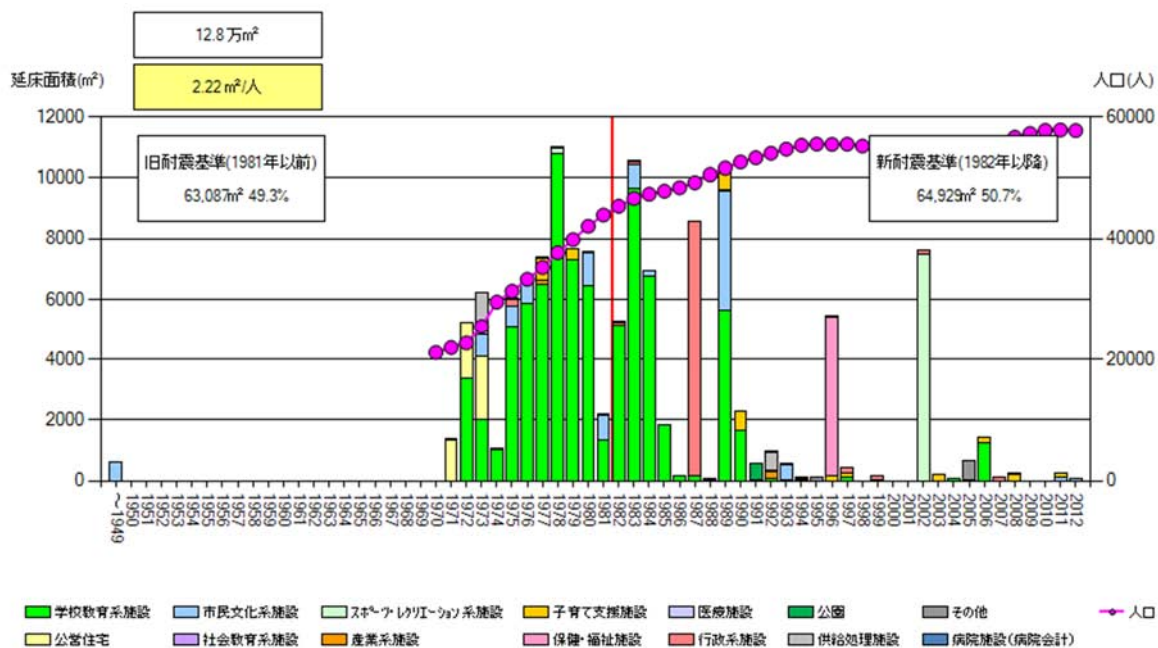
本書では、上水道・下水道等の特別会計に属するものや道路・橋りょう等のインフラ資産を対象外としているが、前者については受益者負担の原則により普通会計への影響が小さいためであり、後者については公共施設とインフラ資産では管理方法が異なるためである。

### 1. 全市的な公共施設の状況

日高市の過去の公共施設の整備は主に、人口が増加傾向にあった1970年代半ば～80年代半ばにかけて行われている。これらの時期に特に多く建てられたのが学校教育系施設(学校等)である。

公共施設等のおよそ半分が旧耐震基準適用時代の建築物であり、耐震補強未実施の建築物については、今後の課題となっている。

図表2-1 年度別整備延床面積(公共施設のみ)

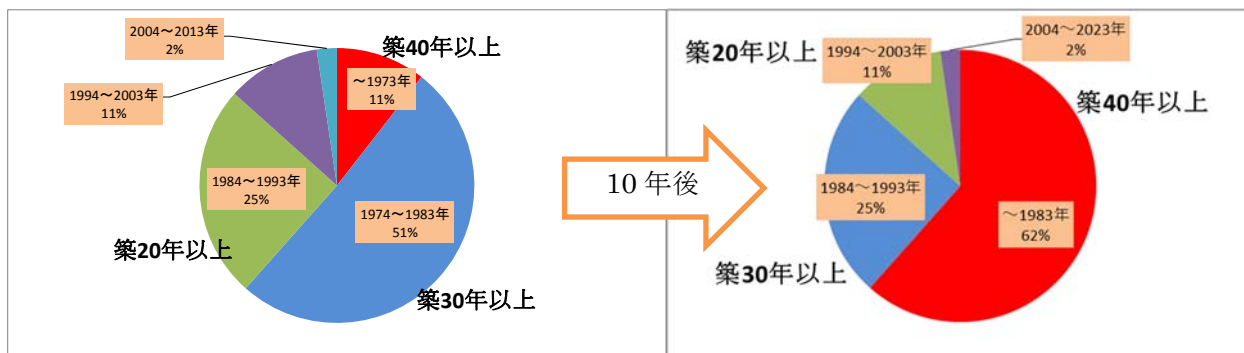


※上記のほか、2013年建築の高根学童保育室等(202.9 m<sup>2</sup>)がある。

築年数別の延床面積をみると、築40年以上が11%、築30年以上40年未満が51%であり、過半数が築30年を経過していることが分かる。

仮に、この状況のまま10年経過すると、62%が築40年以上経過しているという状況となる。

図表2-2 築年数別の延床面積が占める割合(2013年現在と10年後の比較)



公共施設の区分別の延床面積の内訳をみると、主なものは64.4%を占める学校教育系施設(学校等)であり、続いて市民文化系施設(生涯学習センター、公民館等)の8.2%、行政系施設(市役所本庁舎・消防団等)の7.2%となっている。

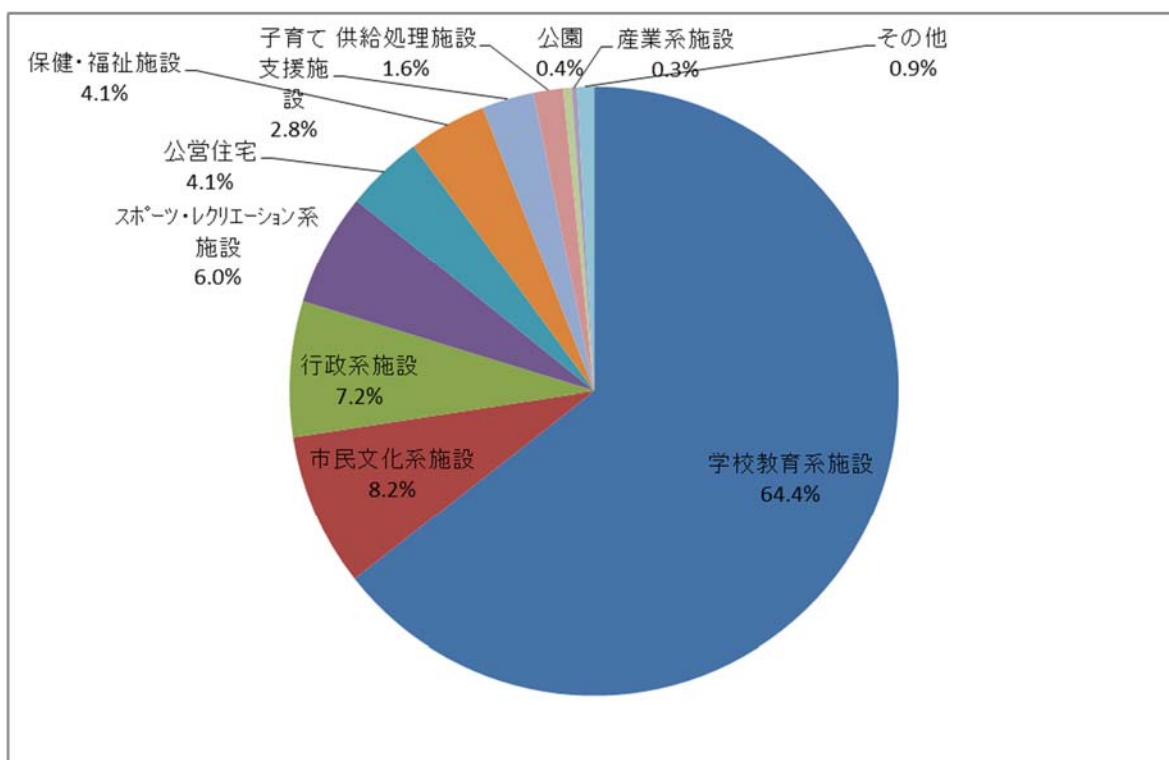
図表2-3 日高市公共施設の区分別比率

種別	施設数	面積(m <sup>2</sup> )	延べ床面積割合	種別	施設数	面積(m <sup>2</sup> )	延べ床面積割合
学校教育系施設	14(13)	82,569	64.4%	保健・福祉施設	2(1)	5,298	4.1%
市民文化系施設	9	10,489	8.2%	公営住宅	1	5,299	4.1%
スポーツ・レクリエーション系施設	3	7,743	6.0%	産業系施設	2	372	0.3%
子育て支援施設	12(11)	3,531	2.8%	供給処理施設	2	2,024	1.6%
公園	1	564	0.4%	その他	3	1,147	0.9%
行政系施設	11(8)	9,183	7.2%	合計	60(54)	128,219	100.0%

※複合施設は、主な用途に分類し面積を記載している。( )内は建物数である。

※上記には、学校開放施設は含めていない。

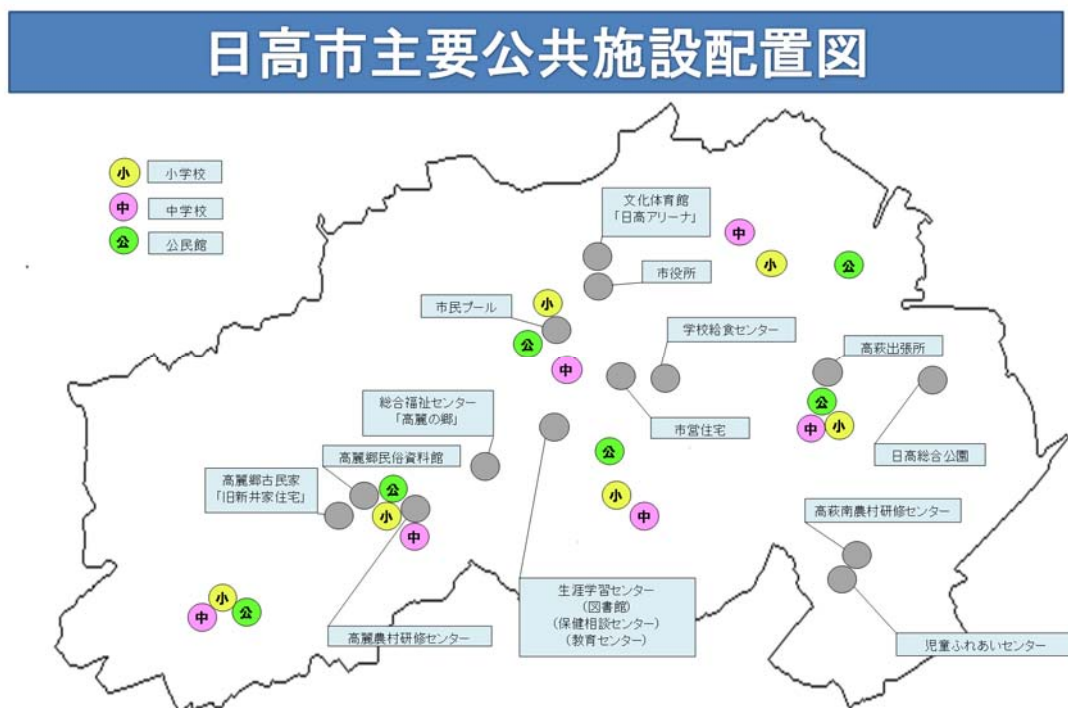
※休憩所・トイレ等の著しく面積が小さい施設は「その他」にまとめて1施設として記載している。



日高市の公共施設の配置の特徴は次のとおりである。

- ・小学校、中学校、公民館が6つの地域ごとに配置されている。小学校と中学校は、通学区域が同じである。公民館は地区公民館として区域を指定していないが、実態としては地区公民館的機能を果たしている。
- ・市役所、市営住宅（3棟）、市民プールが市の中心部に配置されている。
- ・学校12校全ての給食がセンター方式を採用し、市の中心部に学校給食センターが1か所配置されている。
- ・農村研修センターは、農業振興施策の一環として設置され、現在2か所配置されている。
- ・日高総合公園は、スポーツ施設も兼ね備えた都市公園として、市域の東部に配置されている。
- ・出張所は、高麗出張所（高麗公民館と複合）、高根出張所（高麗川南公民館と複合）、武蔵台出張所（武蔵台公民館と複合）で、単独の建物は高萩出張所のみである。
- ・高麗地区の巾着田に隣接して、高麗郷民俗資料館、高麗郷古民家「旧新井家住宅」が配置されている。
- ・生涯学習センター（図書館、保健相談センター、教育センターの複合施設）が市の中心部に配置されている。
- ・旧高萩南保育所の園舎を活用した児童ふれあいセンターが市域の南東部に配置されている。
- ・スポーツ・レクリエーション及び文化機能を兼ね備えた文化体育館「ひだかアリーナ」が市の中心部に配置されている。
- ・総合福祉センター「高麗の郷」（高齢者福祉センター、障がい者福祉センター、デイサービスセンター及び地域包括支援センターの複合施設）が市の中心部からやや南西部に配置されている。

図表2-4 日高市主要公共施設配置図



図表2-5 日高市公共施設のエリア別・施設群別設置状況

		施設数	日高市								
		総床面積	西←	高麗地区		高麗川地区		高根地区	高萩北地区	→東	
		最遅建築年度	武蔵台地区	高麗地区		高麗川地区		高根地区	高萩北地区	高萩地区	
人口(H25)		57,611人	8,144人	4,734人		16,785人		6,534人	10,161人	11,253人	
人口予測(H45)		51,855人	6,102人	3,409人		15,564人		4,564人	9,802人	12,415人	
施設数(複合化されている場合にも機能ごとにカウント)		60	5	14		19		7	5	10	
総床面積		127,909㎡	15,427㎡	20,441㎡		47,294㎡		14,640㎡	14,168㎡	15,938㎡	
1人当たり総床面積		2.22㎡/人	1.89㎡/人	4.32㎡/人		2.82㎡/人		2.24㎡/人	1.39㎡/人	1.42㎡/人	
市全域対象施設	学校教育施設	教育センター 学校給食センター	施設名/施設数 2				生涯学習センター内に教育センターあり 学校給食センター				
			総床面積 3,279㎡				3,279㎡				
	市民文化系施設	生涯学習センター(図書館)	施設名/施設数 1				生涯学習センター(図書館)				
				総床面積 3,923㎡				3,923㎡			
		公民館	施設名/施設数 6	武蔵台公民館	高麗公民館		高麗川公民館	高麗川南公民館	高萩北公民館	高萩公民館	
			総床面積 5,411㎡	1,258㎡	1,097㎡		732㎡	791㎡	812㎡		
	スポーツ施設	施設名/施設数 3					文化体育館「ひだかりーナ」	市民プール	北平沢運動場		
		総床面積 7,743㎡					7,510㎡	40㎡			
	子育て支援施設	保育所	施設名/施設数 3		高麗保育所		高麗川保育所		高根保育所		
		総床面積 1,937㎡			569㎡		635㎡		732㎡		
	公園	総合公園	施設名/施設数 1								児童ふれあいセンター
		総床面積 564㎡									389㎡
	行政系施設	市役所本庁舎	施設名/施設数 1				日高市役所				日高総合公園
		総床面積 8,424㎡					8,424㎡				564㎡
		消防団施設	施設名/施設数 6		消防団第一分団	消防団第二分団	消防団第三分団	消防団第四分団	消防団第五分団	消防団第六分団	
		総床面積 671㎡			92㎡	92㎡	110㎡	109㎡	160㎡	108㎡	
	保健・福祉施設	保健相談センター 高齢者・障がい者施設	施設名/施設数 2				生涯学習センター内に保健相談センターあり				
		総床面積 5,298㎡			5,298㎡						
	公営住宅	市営住宅	施設名/施設数 1				市営住宅				
		総床面積 5,299㎡					5,299㎡				
産業系施設	農村研修センター	施設名/施設数 2		高麗農村研修センター						高萩南農村研修センター	
	総床面積 372㎡			233㎡						139㎡	
供給処理施設	清掃センター 最終処分場	施設名/施設数 2				清掃センター	一般廃棄物最終処分場				
	総床面積 2,024㎡					1,917㎡	107㎡				
その他	その他	施設名/施設数 2		巾着田						武蔵高萩駅自由通路	
	総床面積 838㎡			230㎡						608㎡	
学校教育施設	小学校	施設名/施設数 6	武蔵台小学校	高麗小学校		高麗川小学校	高根小学校	高萩北小学校	高萩小学校		
	総床面積 38,086㎡		6,738㎡	4,803㎡		7,648㎡	6,027㎡	6,321㎡	6,550㎡		
	中学校	施設名/施設数 6	武蔵台中学校	高麗中学校		高麗川中学校	高根中学校	高萩北中学校	高萩中学校		
	総床面積 41,205㎡		7,281㎡	6,753㎡		6,978㎡	6,921㎡	6,674㎡	6,598㎡		
子育て支援施設	学童保育室	施設名/施設数 7	武蔵台学童保育室	高麗学童保育室		高麗川学童保育室	高麗川かえて学童保育室	高根学童保育室	高萩学童保育室		
	総床面積 1,205㎡		150㎡	119㎡		225㎡	167㎡	170㎡	173㎡		
行政系施設	出張所	施設名/施設数 4	公民館内に出張所あり	公民館内に出張所あり				公民館内に出張所あり		高萩出張所	
	総床面積 88㎡									88㎡	

上記のほかに、休憩所・トイレ等の延床面積が小さいものが309.6㎡ある。  
 施設面積及び人口予測は、端数処理の関係上それぞれの合計値と一致しない。  
 多い、広い、古いほど、セルの色を濃くしている。  
 地区の割り当てについては、所在地を基準に、学校の通学区を基に行っている。  
 ※高根保育所は、所在地は高麗川地区であるが、実情を踏まえて高根地区に分類している。  
 施設群の割り振りについては、図表1-9に基づき行っている。(学校開放施設は省略している。)  
 ※複合化施設は、橙色の矢印で表現している。

## 2. 地域別の公共施設の状況

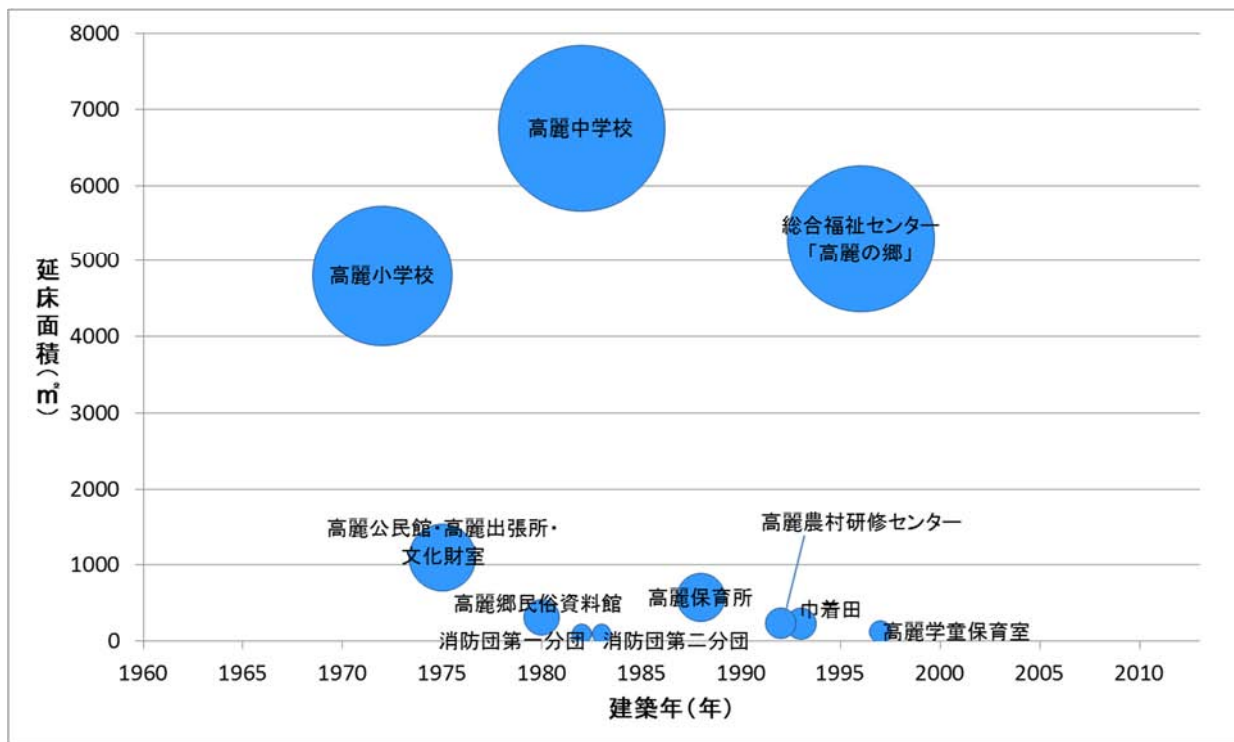
### (1) 高麗地区

高麗地区は、市内で2番目に多い12施設（機能は14施設）があり、総床面積20,441㎡、1人当たり総床面積4.32㎡/人となっている。高麗郷民俗資料館や高麗郷古民家「旧新井家住宅」、巾着田（管理事務所等）などの観光・レクリエーション施設など、幅広い種類の公共施設がある地区となっている。

延床面積の広い主な施設は、築年数の古い順に、高麗小学校・高麗中学校・総合福祉センター「高麗の郷」である。

人口については、今後20年間減少傾向にあることが見込まれており、特に年少人口が大幅に減少することが見込まれている。

図表2-6 高麗地区にある公共施設の建築年と延床面積の関係

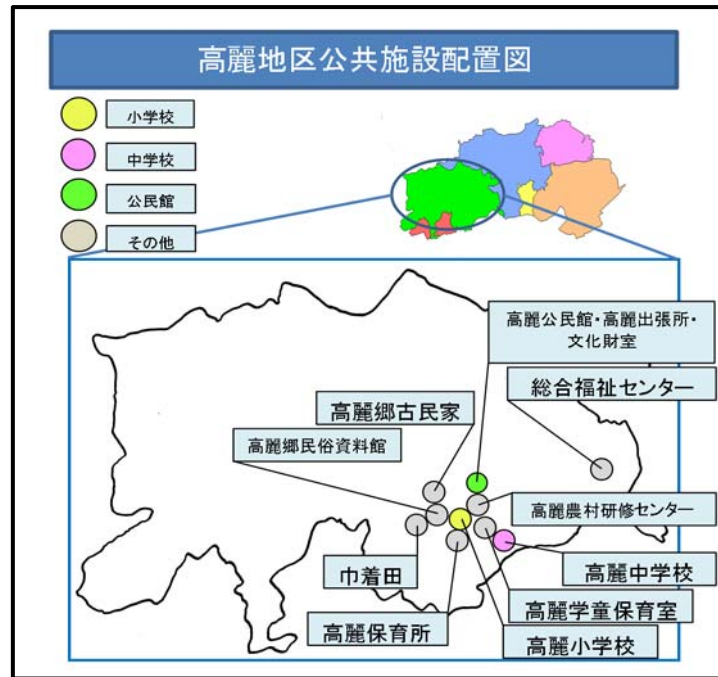


※高麗郷古民家「旧新井家住宅」(843.7㎡)については、築年数が古いため、他の施設とのバランスを考慮し、記載を省略している。

図表2-7 高麗地区の公共施設の設置状況

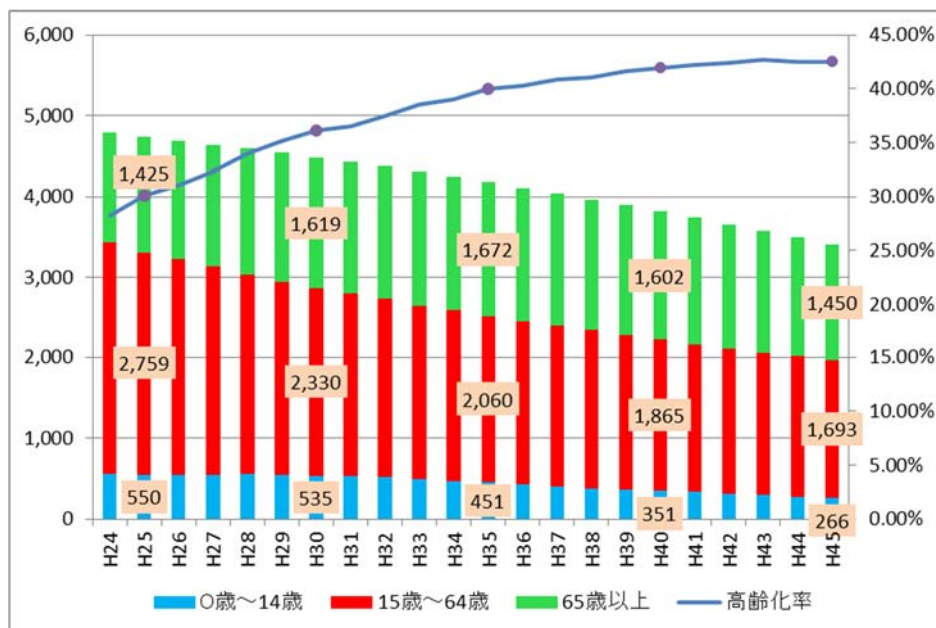
	高麗地区
人口(H25)	4,734人
人口予測(H45)	3,409人
施設数	14
総床面積	20,441㎡
1人当たり総床面積	4.32㎡/人

図表2-8 高麗地区の公共施設の配置図



※消防団第一分団及び消防団第二分団は小規模施設のため、配置図には記載していない。

図表2-9 高麗地区の人口推計(再掲)





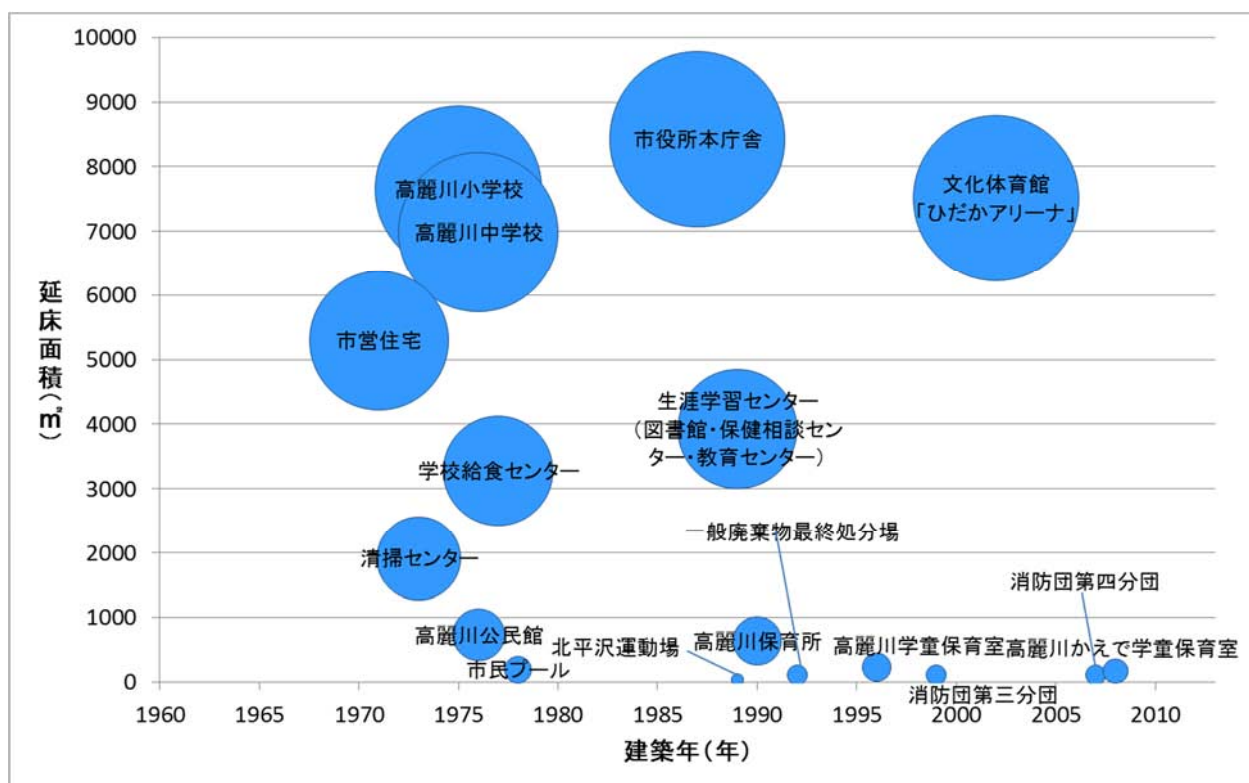
## (2) 高麗川地区

高麗川地区は、市内で最も多い17施設（機能は19施設）があり、総床面積47,294㎡、1人当たり総床面積2.82㎡/人となっている。市役所や生涯学習センター、文化体育館「ひだかアリーナ」、市営住宅、学校給食センターなどの市の中核的施設が集中する地区となっている。

延床面積の広い主な施設は、築年数の古い順に、市営住宅・高麗川小学校・高麗川中学校・学校給食センター・日高市役所・生涯学習センター・文化体育館「ひだかアリーナ」である。

人口については、今後20年間緩やかに減少していくことが見込まれている。

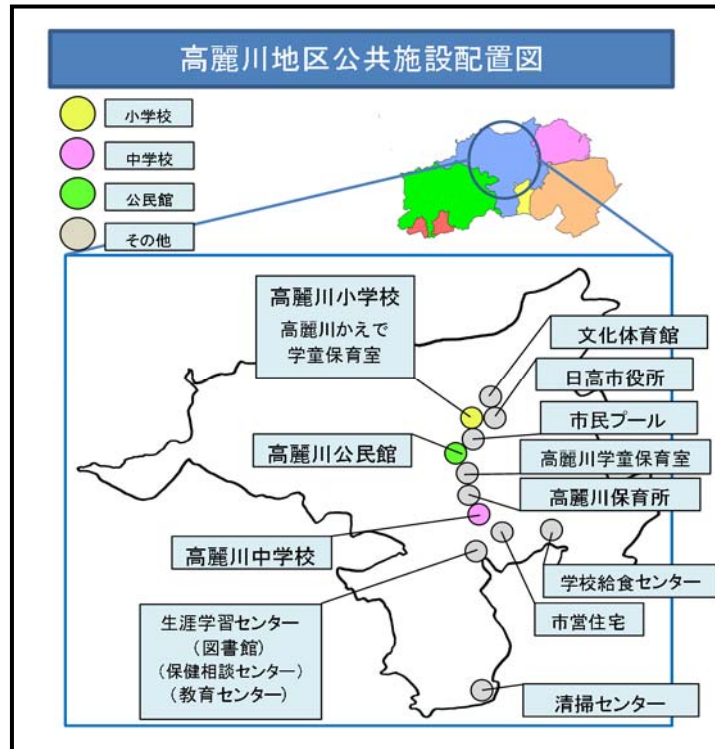
図表2-10 高麗川地区にある公共施設の建築年と延床面積の関係



図表2-11 高麗川地区の公共施設の設置状況

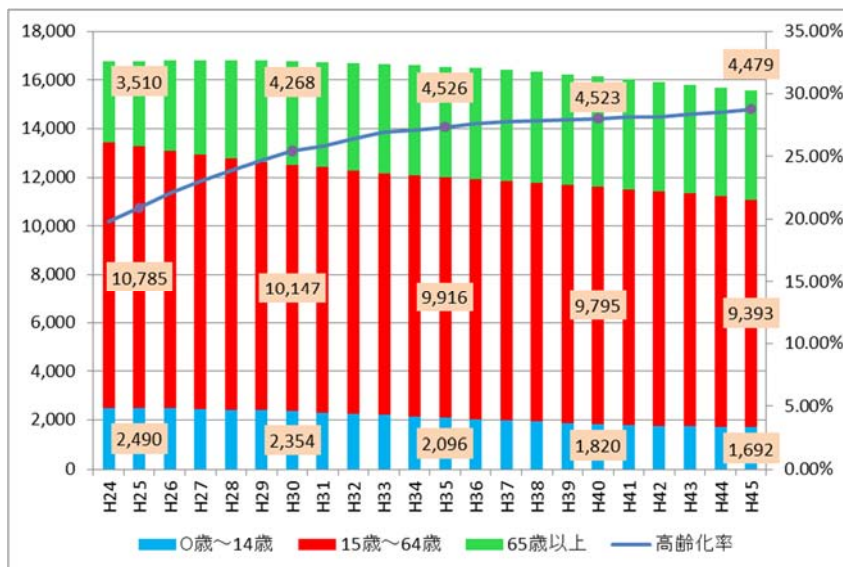
	高麗川地区
人口(H25)	16,785人
人口予測(H45)	15,564人
施設数	19
総床面積	47,294㎡
1人当たり総床面積	2.82㎡/人

図表2-12 高麗川地区の公共施設の配置図



※北平沢運動場、一般廃棄物最終処分場、消防団第三分団及び消防団第四分団は小規模施設のため、配置図には記載していない。

図表2-13 高麗川地区の人口推計(再掲)



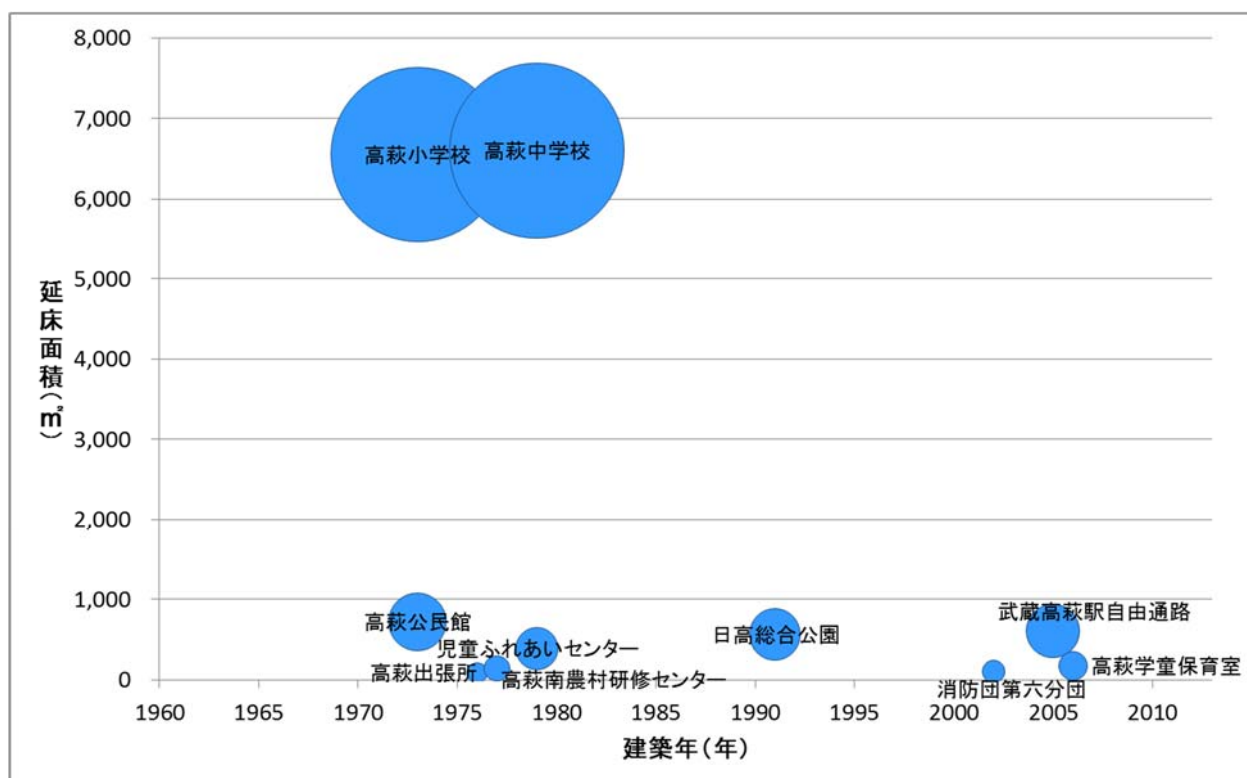
### (3) 高萩地区

高萩地区は、市内で3番目に多い10施設があり、総床面積15,938㎡、1人当たり総床面積1.42㎡/人となっている。日高総合公園や児童ふれあいセンターがあるほかは、小中学校や公民館などの基礎的施設がある地区となっている。

延床面積の広い主な施設は、築年数の古い順に、高萩小学校・高萩中学校である。

人口については、今後20年間増加していくことが見込まれている。

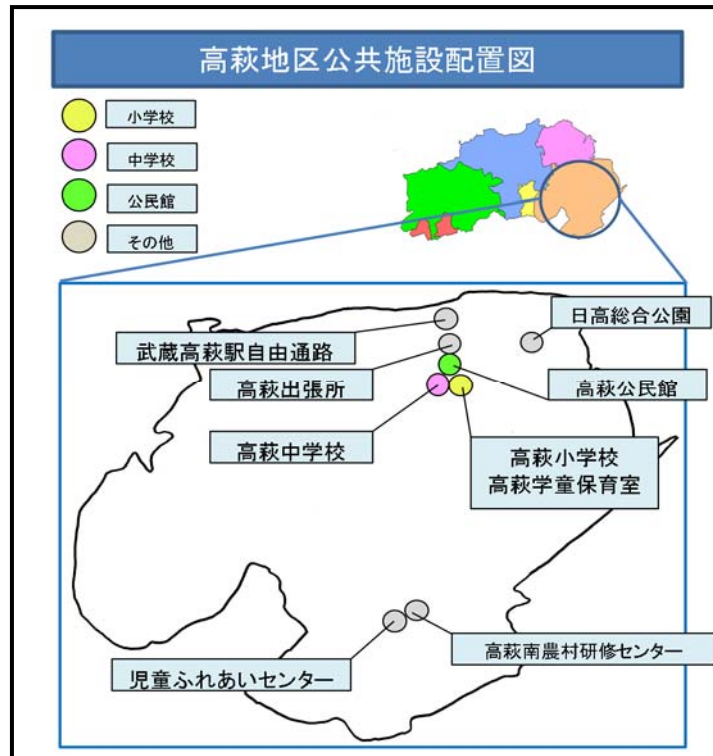
図表2-14 高萩地区にある公共施設の建築年と延床面積の関係



図表2-15 高萩地区の公共施設の設置状況

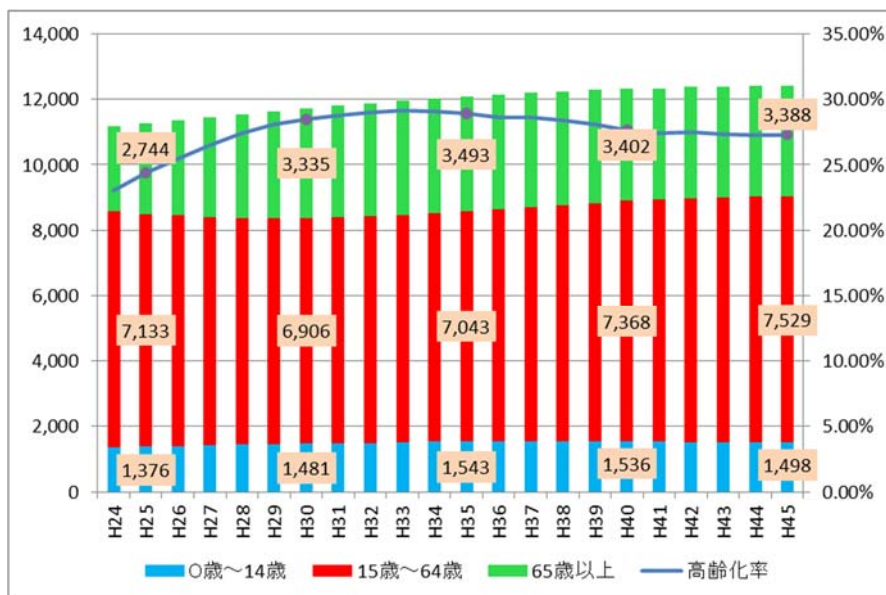
	高萩地区
人口(H25)	11,253人
人口予測(H45)	12,415人
施設数	10
総床面積	15,938㎡
1人当たり総床面積	1.42㎡/人

図表2-16 高萩地区の公共施設の配置図



※消防団第六分団は小規模施設のため、配置図には記載していない。

図表2-17 高萩地区の人口推計(再掲)



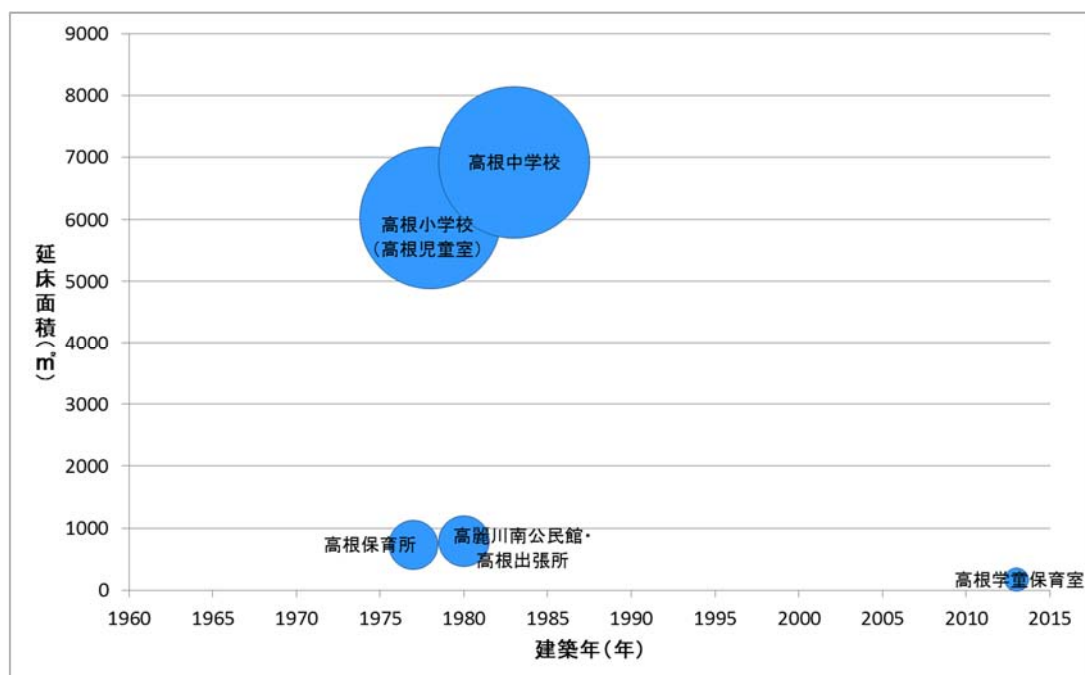
#### (4) 高根地区

高根地区は、5施設（機能は7施設）があり、総床面積 14,640 m<sup>2</sup>、1人当たり総床面積 2.24 m<sup>2</sup>/人となっている。小中学校や公民館などの基礎的施設がある地区となっている。

延床面積の広い主な施設は、築年数の古い順に、高根小学校・高根中学校である。

人口については、今後 20 年間大幅に減少していくことが見込まれており、特に年少人口については 65%程度減少することが見込まれている。

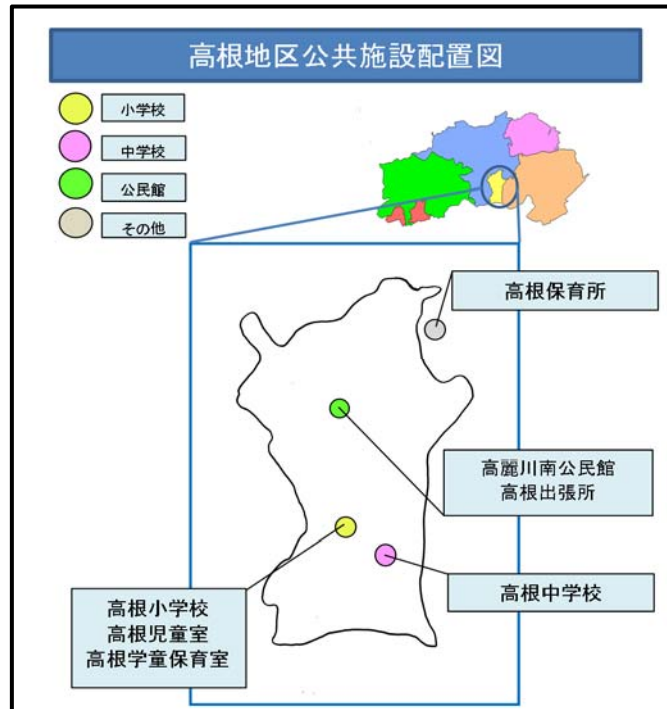
図表2-18 高根地区にある公共施設の建築年と延床面積の関係



図表2-19 高根地区の公共施設の設置状況

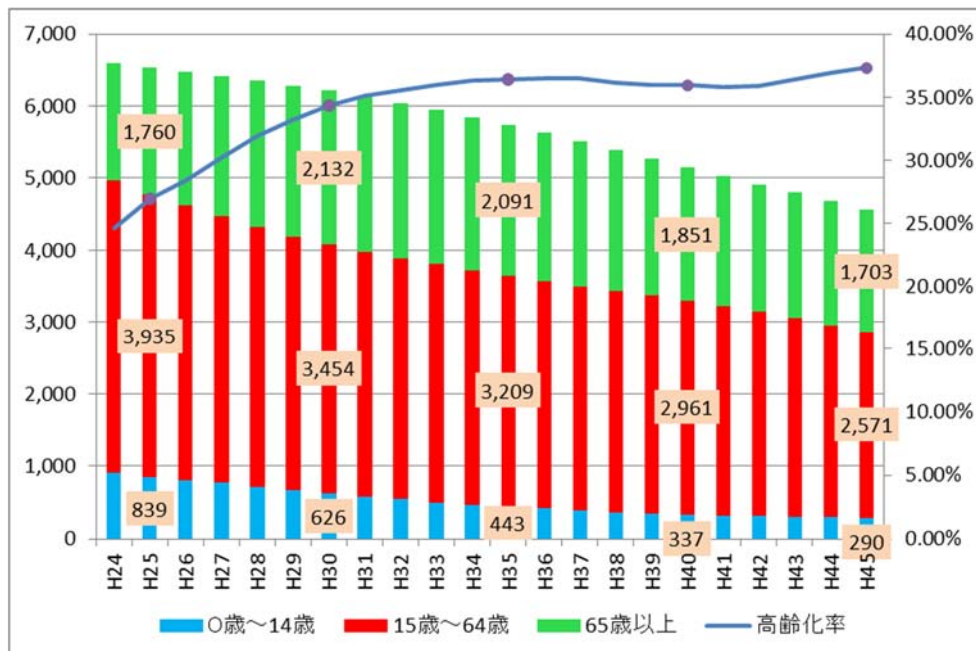
	高根地区
人口(H25)	6,534人
人口予測(H45)	4,564人
施設数	7
総床面積	14,640㎡
1人当たり総床面積	2.24㎡/人

図表2-20 高根地区の公共施設の配置図



※高根保育所は、実情を踏まえて、高根地区に分類している。(所在地は高麗川地区)

図表2-21 高根地区の人口推計(再掲)



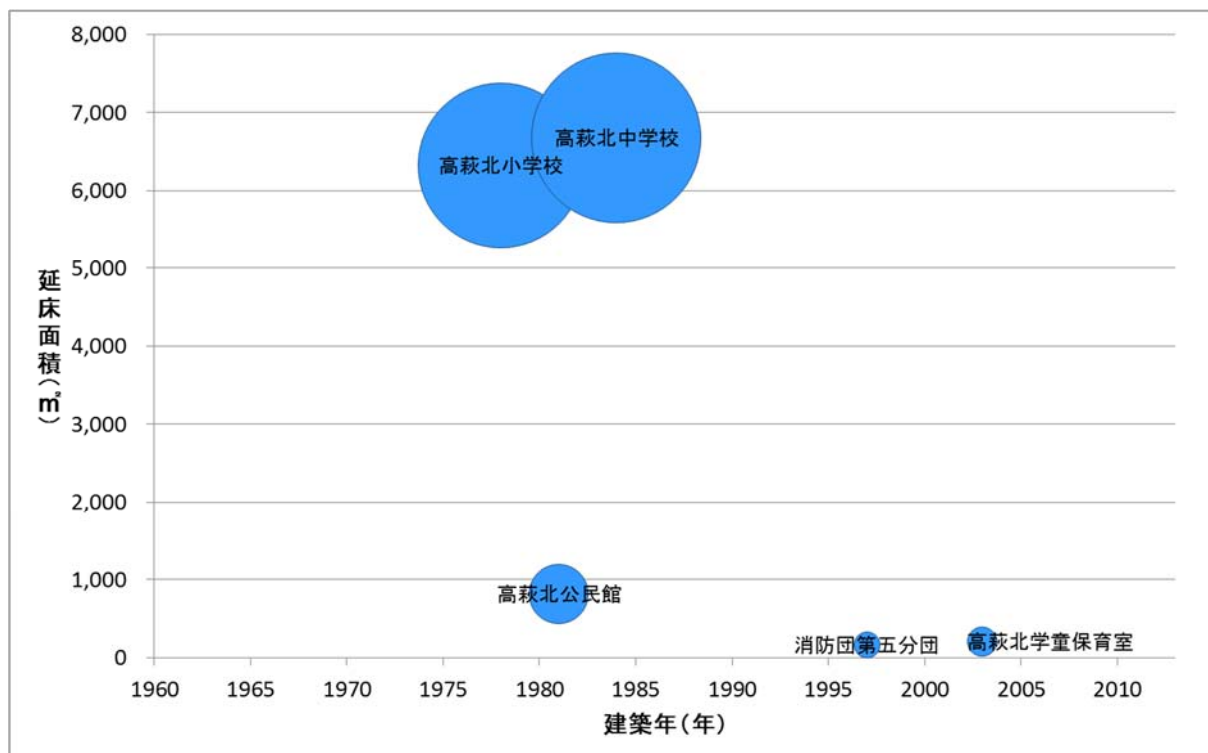
## (5) 高萩北地区

高萩北地区は、5施設があり、総床面積 14,168 m<sup>2</sup>、1人当たり総床面積 1.39 m<sup>2</sup>/人となっている。小中学校や公民館などの基礎的施設がある地区となっている。

延床面積の広い主な施設は、築年数の古い順に、高萩北小学校・高萩北中学校である。

人口については、今後20年間おおむね横ばいで推移していくことが見込まれているものの、年少人口については57%程度減少することが見込まれている。

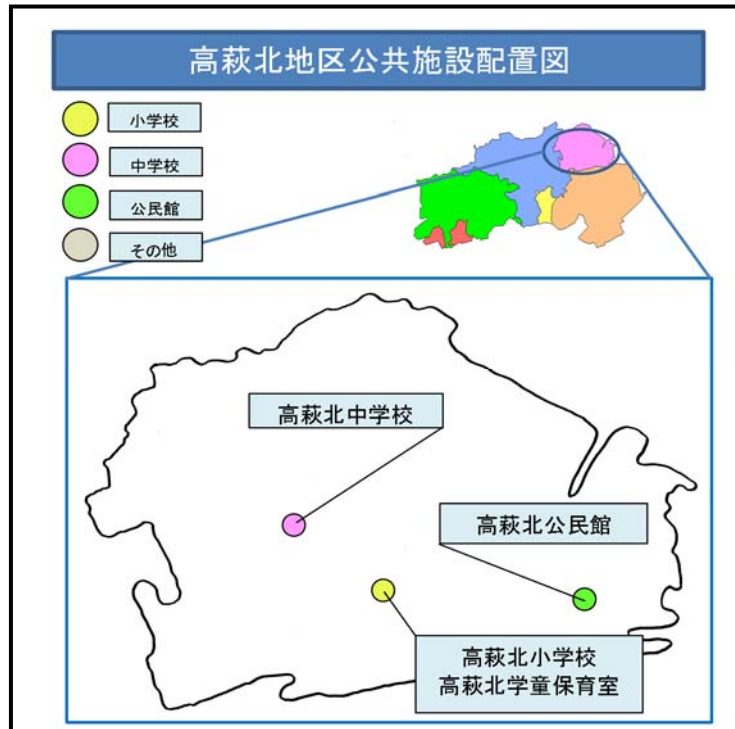
図表2-22 高萩北地区にある公共施設の建築年と延床面積の関係



図表2-23 高萩北地区の公共施設の設置状況

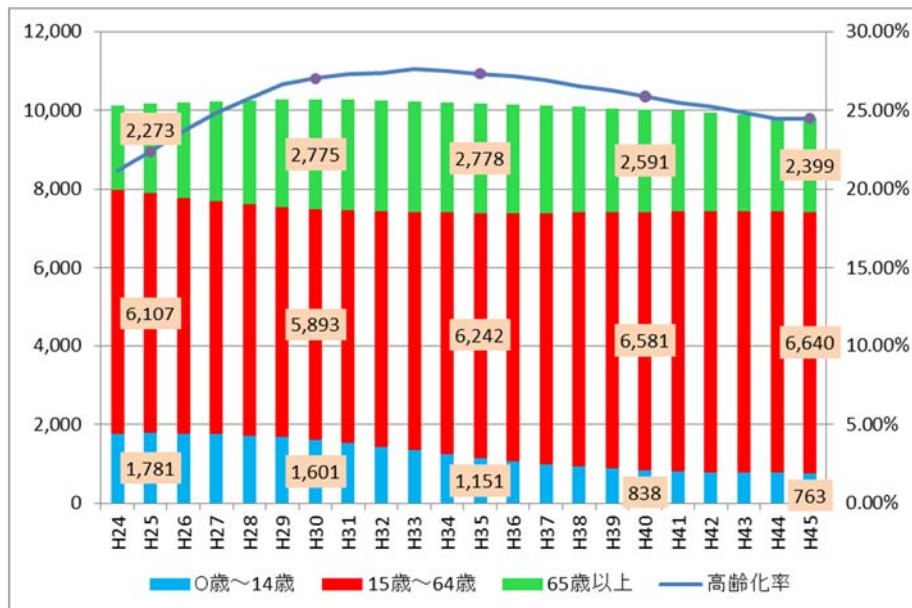
	高萩北地区
人口(H25)	10,161人
人口予測(H45)	9,802人
施設数	5
総床面積	14,168㎡
1人当たり総床面積	1.39㎡/人

図表2-24 高萩北地区の公共施設の配置図



※消防団第五分団は小規模施設のため、配置図には記載していない。

図表2-25 高萩北地区の人口推計(再掲)





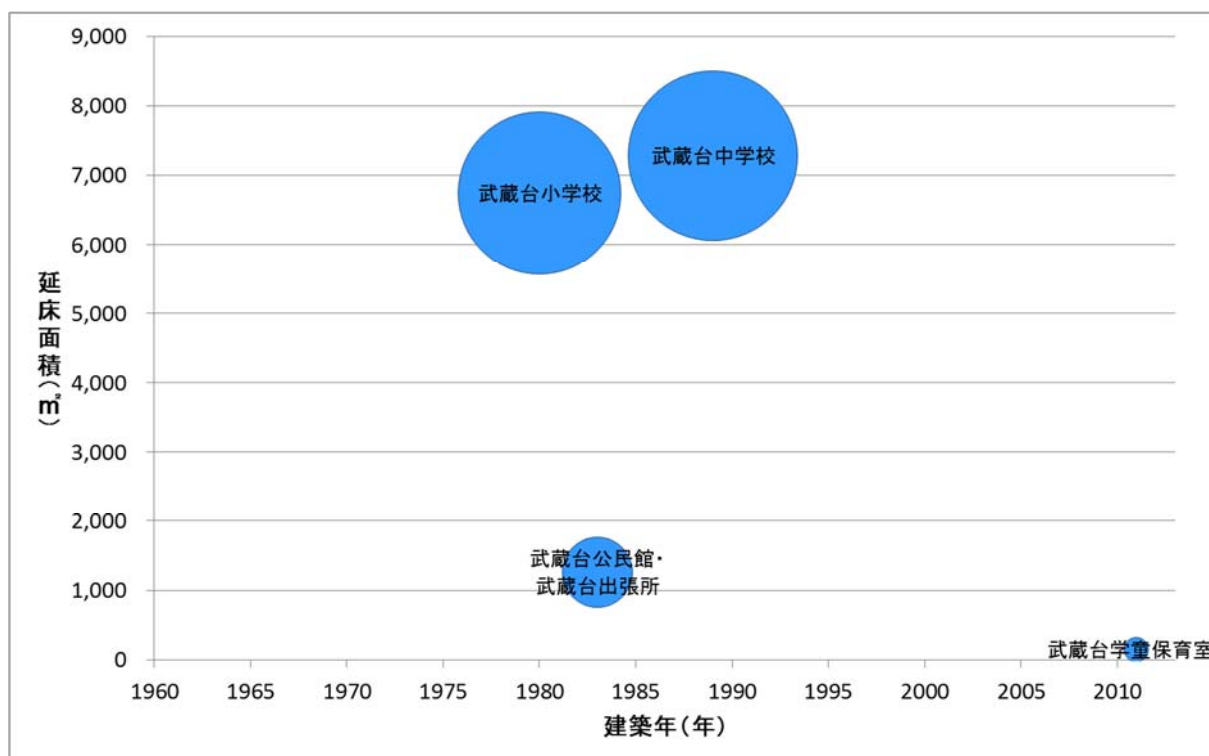
## (6) 武蔵台地区

武蔵台地区は、4施設（機能は5施設）があり、総床面積 15,427 m<sup>2</sup>、1人当たり総床面積 1.89 m<sup>2</sup>/人となっている。小中学校や公民館などの基礎的施設がある地区となっている。

延床面積の広い主な施設は、築年数の古い順に、武蔵台小学校・武蔵台中学校である。

人口については、今後20年間大幅に減少していくことが見込まれており、特に生産年齢人口が減少することが見込まれている。

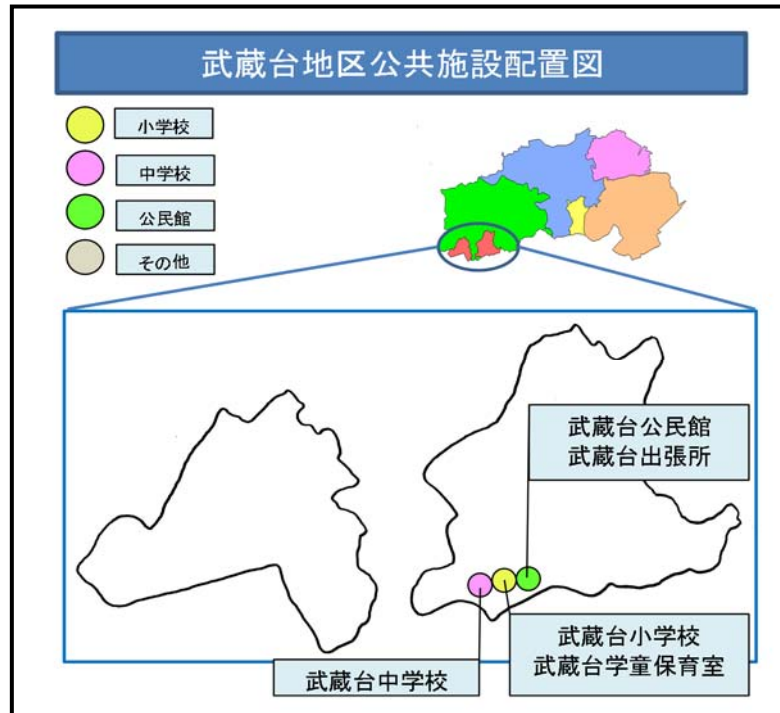
図表2-26 武蔵台地区にある公共施設の建築年と延床面積の関係



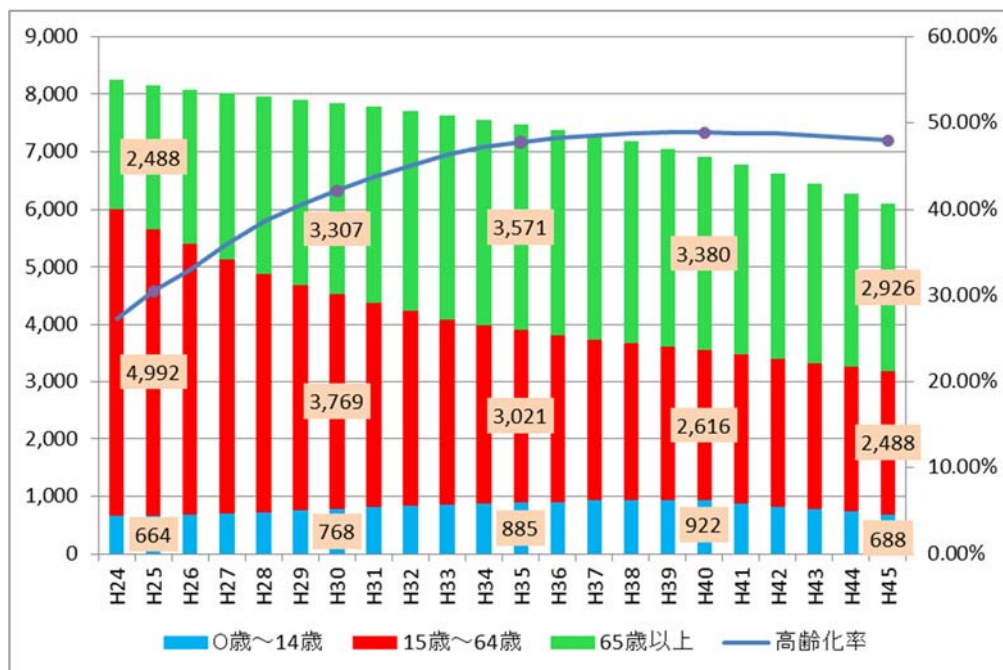
図表2-27 武蔵台地区の公共施設の設置状況

	武蔵台地区
人口(H25)	8,144人
人口予測(H45)	6,102人
施設数	5
総床面積	15,427㎡
1人当たり総床面積	1.89㎡/人

図表2-28 武蔵台地区の公共施設の配置図



図表2-29 武蔵台地区の人口推計(再掲)



### 3. 施設区分別の公共施設の状況

#### (1) 学校教育系施設

学校教育系施設には、小学校・中学校のほか、教育センター（生涯学習センター内）及び学校給食センターがある。

##### ① 小中学校

###### 【現状と課題】

- ・全ての小中学校（12校）が市の指定避難場所として指定されている。
- ・校舎及び体育館の耐震状況については、耐震補強を要する建物は44棟となっており、平成12年度から計画的な耐震補強を進めてきた。平成25年度末まで耐震補強した建物は37棟で学校施設の耐震補強率は84.1%である。なお、残りの建物は平成27年度までに全て耐震補強を完了する予定である。
- ・耐震補強と同時に大規模改修を実施してきたが、大規模改修を実施していない施設については、長期的視点で今後検討が必要となる。また、プールについても老朽化が進行し、更新には多額の費用を要することから、今後の方向性を検討する必要がある。
- ・全ての小中学校の体育館が学校開放施設として、高麗小学校、高萩北小学校、高麗川中学校のグラウンドが夜間照明施設として学校活動外に社会体育施設として活用されている。平成24年度の利用状況は、学校開放施設（体育館）利用件数2,466件、利用者40,691人で、夜間照明施設（グラウンド）利用件数19件、利用者数246人となっており、特に夜間照明施設（グラウンド）の利用について、更なる増加への工夫が必要である。
- ・高麗川小学校、高萩小学校、高萩北小学校、武蔵台小学校の校舎の一部を学童保育室に、高根小学校の校舎の一部を高根児童室に機能転用し、複合化を図っている。なお、高根学童保育室は平成25年度に同校の敷地内に移転建設した。
- ・小中学校とも市域の6つの地域ごとに1校ずつ配置（通学区域が同一）され、小学校6校、中学校6校の計12校となっているが、人口推計によって少子化が見込まれるため、学校の適正規模について検討を行っていくことが必要である。

##### ② 教育センター

###### 【現状と課題】

- ・図書館及び保健相談センターと複合施設（生涯学習センター）となっている。
- ・教育に関する調査研究、研修、学校訪問、教育指導等の機能を果たす教育機関である。
- ・教育相談事業の一環として、教育相談室を設け、電話相談や面接相談を行っている。
- ・児童生徒の学校復帰を目指すため、同センター内に学校適応指導教室を設けている。

### ③学校給食センター

#### 【現状と課題】

- ・市内の小中学校全ての給食がセンター方式となっており、当該施設 1 か所で調理（小学校 3,423 食、中学校 1,645 食）し、各学校に配送している。ただし、ご飯、パン及び牛乳は委託業者から直接各学校に配送している。
- ・昭和 52 年築の旧第一学校給食センター（旧小学校の学校給食センター）の建物を現在の洗浄棟として機能転用、昭和 58 年築の旧第二学校給食センター（旧中学校の学校給食センター）を調理棟として機能転用し、現在に至っている。
- ・洗浄棟と調理棟が別棟となっているなど、衛生面での注意や効率性といった課題がある。また、施設の老朽化が進行している。

## (2) 市民文化系施設

市民文化系施設には、生涯学習センター及び公民館（6 か所）のほか、高麗郷民俗資料館及び高麗郷古民家「旧新井家住宅」がある。

### ①生涯学習センター

※図書館、保健相談センター、教育センターの複合施設であり、建物の総称を生涯学習センターとしている。機能としての中心は図書館であるため、建物としては生涯学習センター全体を、機能としては図書館として記載している。

#### 【現状と課題】

- ・市の指定避難場所である。また、図書の広域利用（川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、川島町、毛呂山町及び越生町並びに飯能市）を実施している。
- ・平成 16 年から図書館施設の一部（会議室、研修室及び視聴覚室）を目的外利用として一般に貸室を行っている。使用料の減免については公民館と同様となっており、使用する団体層も同様と類推される。
- ・各室の稼働率は、図書館事業での使用と目的外使用を合わせて、会議室 40.8%、研修室 28.2%、視聴覚室 12.2%であり、生涯学習センターの全体の稼働率に比して低い数値となっているため、今後検討する必要がある。
- ・視聴覚室は、200 席とホールの使用形態が可能で、同種のものとしては文化体育館「ひだかアリーナ」のサブアリーナ（可動式の椅子 940 席）、総合福祉センター「高麗の郷」の研修室（可動式の椅子 300 席）、武蔵台公民館の多目的ホール（可動式の椅子 200 席）があり、これらの機能の横の串刺しといった見直しも必要である。
- ・図書館の蔵書点数は平成 22 年度 19,444 点、平成 24 年度 201,780 点であり比較すると +9.4%、貸出者数は平成 22 年度延べ 70,960 人、平成 24 年度は延べ 69,437 人であり比較すると ▲2.1%、貸出点数は平成 22 年度 286,333 点、平成 24 年度 280,840 点であり ▲1.9%と、蔵書数を増や

しているにもかかわらず利用者は減少傾向となっていることから、更なる運営の見直しが必要である。

※時間別の稼働率については、資料編を参照のこと。

## ②公民館

### 【現状と課題】

- ・全ての公民館（6か所）が市の指定避難場所として指定されている。
- ・条例の規定上は、管轄区域が指定されておらず地区公民館としての位置付けはなされていないが、小中学校と同様に6地域ごとに1か所ずつ設置しており、事実上の地区公民館として利用されている。
- ・高麗公民館の建物には高麗出張所及び文化財室、高麗川南公民館の建物には高根出張所、武蔵台公民館の建物には武蔵台出張所が併設されている。
- ・武蔵台公民館には、公民館としては唯一のホール（可動式の椅子200席）がある。また、テニスコートは、6公民館中、高麗公民館、高萩北公民館、武蔵台公民館の3館に設置されている。
- ・旧耐震基準の建物は、高麗公民館、高麗川公民館、高萩公民館、高麗川南公民館、高萩北公民館であり、今後、耐震への対応を検討する必要がある。
- ・各公民館における各室の時間別稼働率について、全体的に集会室は高く、次に学習室であり、その他の室の稼働率は低くなっている。また、午前、午後、夜間につれ稼働率は低くなっている。このような利用状況を踏まえた施設利用について検討を進めていく必要がある。

※6公民館ごとの時間別の稼働率については、資料編を参照のこと。

## ③その他の市民文化系施設

### 【現状と課題】

- ・高麗郷民俗資料館は、年間利用者の大半が巾着田曼珠沙華開花時期の観光客と類推される。また、広域利用（川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、川島町、毛呂山町及び越生町）としての施設であるが、施設の老朽化が深刻となっている。
- ・高麗郷古民家「旧新井家住宅」は、取得後に整備を行い、平成25年10月から一部の施設で供用開始した。また、広域利用（川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、川島町、毛呂山町及び越生町）としての施設である。今後地域で利活用することが必要となってくる。

## (3) スポーツ・レクリエーション系施設及び公園

スポーツ・レクリエーション施設は、文化体育館「ひだかアリーナ」、市民プール、学校開放施設等である。

また、公園は総合公園のほか、街区公園が67か所あり公園の総面積は326,879㎡である。なお、本調査研究は総合公園を主な対象としている。

### ①文化体育館「ひだかアリーナ」

#### 【現状と課題】

- ・スポーツ・レクリエーション施設としての機能と文化的な機能を兼ね備えた施設である。
- ・平成 16 年の第 59 回国民体育大会弓道競技の実施会場が日高市となったことから、それに合わせて整備した施設であり、弓道場設備が備えられている。
- ・市の指定避難場所である。また、広域利用（川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、川島町、毛呂山町及び越生町）としての施設である。
- ・利用件数は平成 22 年度 26,868 件、平成 24 年度 29,901 件であり比較すると+11.3%、利用者数は平成 22 年度 122,955 人、平成 24 年度 125,287 人であり比較すると+1.9%と増加している。
- ・比較的新しい施設であるため、適切な修繕を行い、長期的な視点で維持していく必要がある。

### ②市民プール

#### 【現状と課題】

- ・広域利用（川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、川島町、毛呂山町及び越生町）としての施設である。
- ・利用者数は、平成 22 年度 8,549 人（36 日開場）、平成 23 年度 5,981 人（30 日開場）、平成 24 年度 8,246 人（34 日開場）である。天候やその年の気温により変動する可能性が高いものの、全体としては横ばいの利用状況となっている。

### ③日高総合公園

#### 【現状と課題】

- ・市の指定避難場所である。また、広域利用（川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、川島町、毛呂山町及び越生町）としての施設である。
- ・スポーツ施設の利用件数は平成 22 年度 4,584 件、平成 24 年度 4,642 件であり増加傾向であるが、利用者数は平成 22 年度 42,110 人、平成 24 年度 38,028 人と減少傾向にある。
- ・平成 24 年度における施設別利用は、最も多いのがテニスコートの 4,141 件（23,279 人利用）であり、続いて野球場の 245 件（5,758 人）、サッカー場の 103 件（4,277 人）となっている。

### (4)子育て支援施設及び保健・福祉施設

子育て支援施設は、保育所（3か所）、学童保育室（7か所）、児童ふれあいセンター、高根児童室（高根小学校内）がある。

また、保健・福祉施設は、保健相談センター（生涯学習センター内）、総合福祉センター「高麗の郷」がある。

## ①保育所

### 【現状と課題】

- ・市内には市立として高麗保育所、高麗川保育所、高根保育所の3保育所がある。その他市内の私立保育園は6か所（高萩保育園、開栄保育園、あさひ保育園、日高こどもえん保育園、晃伸保育園、日高どろんこ保育園）、私立幼稚園は4か所（さやまが丘幼稚園、たかはぎ幼稚園、フレンド幼稚園、日高富士見台幼稚園）ある。また、認可外保育施設である家庭保育室は2か所（鈴木家庭保育室、武蔵台わんぱく保育園）ある。
- ・定員は、高麗保育所 90 人、高麗川保育所 100 人、高根保育所 120 人となっている。
- ・高根保育所が旧耐震基準の建物となっており、老朽化が進んでいる。今後の人口推移、保育需要、民間参入等の状況を踏まえた高根保育所の在り方の検討が必要である。

## ②学童保育室

### 【現状と課題】

- ・小学校校舎内に併設が4か所（高萩北学童保育室、高萩学童保育室、武蔵台学童保育室、高麗川かえで学童保育室）、小学校敷地内に設置が1か所（高根学童保育室）、敷地外の単独施設が2か所（高麗学童保育室、高麗川学童保育室）あり、全て公設民営である。
- ・市内には、公設の7か所以外に民設民営の学童保育室が1か所設置されている。
- ・定員は、高麗川学童保育室 60 人、高根学童保育室 60 人、武蔵台学童保育室 50 人、高萩学童保育室 60 人、高麗学童保育室 40 人、高萩北学童保育室 60 人、高麗川かえで学童保育室 60 人となっている。
- ・平成 27 年度施行の改正「児童福祉法」に伴い、対象児童（小学校 1 年生～3 年生）の小学校 6 年生までの引上げが見込まれることから、今後の人口推移、保育需要等を踏まえた検討が必要である。

## ③その他の子育て支援施設

### 【現状と課題】

- ・児童ふれあいセンターは、旧高萩南保育所の園舎を活用し、平成 13 年度から児童更生施設として開館した施設である。また、類似施設としては、高根児童室（高根小学校校舎内）がある。
- ・児童ふれあいセンターの利用者数は、平成 22 年度 10,471 人、平成 23 年度 11,712 人、平成 24 年度 9,417 人である。
- ・児童ふれあいセンターは、昭和 54 年の木造のため老朽化が進んでおり、今後の方向性について子育て支援施策の中で検討を進めていく必要がある。

#### ④総合福祉センター「高麗の郷」

##### 【現状と課題】

- ・市の指定避難場所である。また、広域利用（川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、川島町、毛呂山町及び越生町）としての施設である。
- ・高齢者福祉センター、障がい者福祉センター、デイサービスセンター、包括支援センターの4つの機能を備えた複合施設であり、全ての施設で指定管理者による管理となっている。
- ・比較的新しい施設であるため、適切な修繕を行い、長期的な視点で維持していく必要がある。
- ・貸室については、高齢者及び障がい者は無料となっているが、目的外使用として有料で一般の利用を実施している。
- ・総合福祉センター「高麗の郷」の研修室は可動式の椅子300席とホールの使用形態が可能で、同種の図書館視聴覚室、文化体育館「ひだかアリーナ」のサブアリーナ、武蔵台公民館の多目的ホールと機能の横の串刺しといった見直しも必要である。
- ・貸室ごとの稼働率については、全般的に比較的高いものの、調理実習室は他の室に比べ約半数の稼働率である。また、時間帯でみると、午前と午後ではほぼ同様の稼働率であるが、夜間については一部の室で稼働率が約半数又は半数以下の状況となっており、今後稼働状況について検討する必要がある。

※稼働率については、資料編を参照のこと。

#### (5) その他の施設

その他の施設区分で主なものは、行政系施設、公営住宅、産業系施設、供給処理施設等がある。

また、その他の施設としては、武蔵高萩駅自由通路、休憩舎・公衆トイレ、巾着田管理事務所がある。

##### ①行政系施設

##### 【現状と課題】

- ・行政系施設は、市役所本庁舎、出張所（4か所）、消防団施設（6か所）、文化財室（高麗公民館及び高麗出張所と併設）がある。
- ・公民館と併設の出張所は、高麗出張所（高麗公民館及び文化財室と併設）と、高根出張所（高麗川南公民館と併設）、武蔵台出張所（武蔵台公民館と併設）であり、建物としては単独しているのは高萩出張所（高萩公民館に隣接）である。なお、公民館と併設の出張所職員は、公民館職員と兼務をしている。
- ・出張所の取扱件数の多い順は、高萩出張所、武蔵台出張所、高麗出張所、高根出張所の順となっている。



## ②公営住宅

### 【現状と課題】

- ・公営住宅は、市内に市営住宅が1か所（AからCの3棟）あり、全て耐震補強済みとなっている。
- ・平成25年5月に市営住宅長寿命化計画を策定したが、市内の住宅事情や市以外が運営する類似施設（公団、県営住宅等）の動向を踏まえつつ、今後の方向性について検討していく必要がある。

## ③産業系施設

### 【現状と課題】

- ・産業系施設は、農村研修センター（2か所）である。
- ・設置目的は農業振興のための施設となっているため、各室の稼働率は非常に低い状況（高麗農村研修センター3.4%、高萩南農村研修センター5.4%）となっている。また、高萩南農村研修センターの施設の老朽化が進行しており、今後の方向性を早急に検討する必要がある。

## ④供給処理施設

### 【現状と課題】

- ・供給処理施設は、清掃センター及び一般廃棄物最終処分場である。
- ・清掃センターについては、家庭形可燃ごみの処理を太平洋セメント株式会社に委託したことに伴い、建物の大半を占める焼却施設部分が未利用施設となっている。安全面等を視野に入れ、早期に今後の方向性を検討する必要がある。

